

譯和蘭文語

後編上

三

柳田文庫
文庫11
A1546
1



文庫 11
A 1546
1

題言



語者敘也叙已所欲說也天之隅地之
角其國雖僻其民雖野得互叙其說
交聽其說者蓋曰綴其音連其言各
國有自然法則者存焉而已西洋諸國
近究其自然法則設語法之一科而文
章之規矩定矣故欲詳其書察其情

者不可不先學其語法書然而其書即
彼邦之語教之難喻學之難解吾黨
之學者未窺其門播而中道廢者殆
不鮮也西肥雪齋大庭氏予同窓之友也
幾強仕憤然起志始讀西籍不耻下問
不遠千里來游于予門焦思苦心裘褐
未換而其學大成矣 藩侯英明頗好

西學舉以令導諸士頃者譯和蘭語
法書請予一言予受而閱之字之穩當
條縷粲然無復毫髮之遺恨自非善
通曉 皇國支那之語法奚能得有
此筆力耶 學者苟由是學之則諭其
難喻解其難解并堂入室亦不難也
竊思自今而後 我邦之士學西籍者

日多一日而萬國之書愈可詳外蕃之情
益可察矣大進氏之功不亦偉乎於是
乎不願謗方題表言于卷首以記區
之喜云爾 安政丙辰六月緒方章公裁
識于浪華之僑居



吳榮書

識

和蘭文語後編叙

大庭雪齋所譯和蘭文語前編既上梓或曰浮
躁之徒資之以鼓其頰舌如何余曰不徒農夫
患莠糧而不棄耒耜場師惡標櫟而不廢斧
斤事苟補於世則瑣瑣流弊有不暇顧者方今
明良相契百度惟新於是泰西諸學日月而盛吾
黨之士百方修德宜亟遺力若此編也其惠於
窮鄉無所晚進無資者固不為淺鮮也夫百
石之松子施諸十里之園雖未可於畫四棟梁
之材然其中必有為何凌雲苞樹倚雪之枝

七 此雖有浮躁之徒次見之。較其類言亦可知。不有窮鄉晚進。勃然一挺。按於鷄衣草食之中。而夏瑚高連。信於廊廟者。賴此書以發其端乎。或瓊之流弊。亦何顧之。為其人唯之高。退頌老門人。其繼校。其後編。以附刻。刷清序於其書。其書大旨。既詳於自序。遂之。以冠其首。

安政四丁巳初亥

手塚漁撰

晚以松書

圖

譯和蘭文語凡例後編例言

一則

○前編ハ十品辭ノ性質ヲ論辨シテ。文論中ノ用法ヲ知ラシム。此編ハ其十品辭ノ彼此相連續シテ。成語ヲ成シ文章ヲ成ス。一ヲ辨論ス。故ニ前編ノ例文ニハ。其左傍ニ記號ヲ施シテ。辭々ノ性質ヲ知ラシム。此編ハ文義及ヒ連續ヲ示ス。ヲ以テ主トスルカ故ニ。記號ヲ施ス。一ヲ要セズ。然レ亦

夕喻バ 彼ガ置ク 巴レノ 持物ト 巴レノ 尊稱ト 巴レノ 生計ヲ

中 in de wangschaal. ト云ルガ如キ例文ニ在テハ。右傍

譯和蘭文語 凡例

ニ秤リノ中ニ置クト譯シテ、左傍ニ△△△ノ記
 號ヲ設ケ、其 置ク中ニ *Stelt in de Waagschaal*、ト言ルハ譬喩ノ
 辭ニメ、全ク一連ノ活辭ナルヲ示サンカ為ニ、
 中ノ對譯ニハ、其譬喩ノ義ニ由リテ テシ *天道任* マカセ
 △△ト譯セル等ナリ。他ハ類推スヘシ。又夕對譯
 ノ語ノミニテ、初學ニ理會シ難カラントヲ思念
 セル者ハ、中對譯ノ下、更ニ復タ數言ヲ贅シ
 テ、其義理ヲ察セシム。熟讀シテ理會シ了ルベシ。
 凡ソ是ノ如キ書ニ例文ヲ出セルハ、所謂ル經書
 ノ類ヨリ取レル者多シ。是レ蓋シ初學ノ童子ヲ

シテ文法ヲ學バシムル時、側ラニ仁義忠孝ヲ知
 ラシメント欲スルノ老婆心ナルベシ。故ニ二三
 子亦タ是等ノ書ヲ讀片、側ラニ其例文ノ意旨ヲ
 玩味セハ、極遠ノ西夷ニモ、支那ノ學庸論蓋ニ愧
 ザル美言ノ在ルアルヲ知ラン

安政三年秋八月朔 大庭雪齋 誌

Handwritten text in vertical columns, mostly illegible due to fading and bleed-through from the reverse side.

柳田泉文庫

和蘭文語凡例後編序

○諸學藝ノ勸進ヲ司レル文社先生ヨリ、千八百
零五年ニ發行セル留地棉多即チ和蘭文ハ、此先
生ノ定評ニ從ヘバ、當ニ聖太幾施斯即チ屬ト并
ヒ行ハルベキ者トセリ。然ルニ種々障碍ノ事故
アリテ、今日ニ至ルマデ此發行ヲ急ラシメタリ。
然レモ今之ヲ發行セルノ日ニ於テハ、彼ト此ト
ノ發行ニ由テ、華美ナル和蘭文語ノ富饒順整ナ
ル者ヲ研學スル培養ノ為ニ、其定評ヲ達センコ
トヲ庶希シテ、此兩冊子ヲ國中ニ命シ、殊ニ學校ニ

命シテ之ヲ讀シムルノ悦ヲ得タリ

○此冊子ヲ襲用スルニ就テ、後段ノ事ヲ贅論スル_一、亦夕無用ノ事ニ非ルベケン。蓋シ此冊子ハ、留地_{リユヂ}棉多_{メンタ}加_カモ同_{トウ}シ知_チニ由テ、既ニ文語ノ通基本ヲ學知セル書生ニ非レバ適當セザルナリ。因テ亦_一文語分ノ各者ニ就テ、其用法及ヒ實辭陪辭ノ變幻、活辭ノ變畫等百般ノ事ヲ、全ク識得セル書生ニ非レバ適當セズ。教師乃チ若ク預備シタル書生ヲ取り、短小ノ段節ニ於テ、此屬辭論ヲ讀シムル_一、毎ニ其習學セル者ヲ保持セシメ、亦夕之

ニ問テ其習學セル者ヲ、十全ニ理會シタルヤ否ヲ試ムルノ法ヲ行フベシ。其理會シタルト否ト_一尚能ク檢査セント欲セバ、勉テ前論ノ則ニ違ヘル文例ヲ書シテ之ニ與ヘ、以テ其已ニ學ベル者ニ由リ、其例ノ謬誤ヲ指示シテ、而メ之ヲ改竄スルノ態ニ至レリヤ否ヲ觀ルベシ。然メ中卷下卷ヲ讀ニ當テハ、此教導法殊ニ有用ニメ、已_レヲ得ザル者アリ。是レ此兩卷ハ其性ニ因テ、論說短少ナリト雖モ、然レモ曾テ不緊切ノ者ニ非ズ、亦夕之ヲ理會スル_一、上卷ノ如ク容易ナル者ニ非レ

バナリ。故ニ茲ニ至レバ教師ハ殊ニ其書生ノ未
ダ全ク瞭然タラザル者アルヲ推量觀察セハ、
詳解文例等ヲ設ケ、分明ニ之ガ胸臆ニ達セシメ
ン^レヲ思^フベシ。其之ヲ達セシムルニハ、事理ノ性
ノ精疎アルニ應シ。短文若ハ長文ヲ板上ニ書シ
テ、其文中ニハ已ニ習讀セル論說ニ於テ、預メ辨
明スベキガ如キ錯誤ヲ設ケテ、而メ之ヲシテ其
謬誤ヲ探索セシメ、改正スル^レヲ習スベシ。然レ
他ノ費本ヲ讀ム片ニ於テモ、教師ハ亦タ其既
教エタル事ヲ的證スルニ急ル勿レ。且ツ其辭々

ハ何が為ニ彼此差異ノ序列ニ相屬セルヤ、其理
ヲ問フ^レヲ急ラズ、亦タ且ツ書生ヲシテ文中ノ
主辭ト、之ニ屬セル者トヲ活辭^{フレチカ}分ヨリ分割セシ
ムル等、諸般ノ事ヲ急ル^レ勿レ。最後高上ノ習學
ニハ、此冊子ノ論說ヲ以テ、小説、短話、童蒙書簡ノ
製作ヲ加フルナリ

文社先生ノ需ニ應シ千八百十年第十月十二
日亞^ア謨^ハ私^ス的^ク爾^ニ太^タ母^ムノ外史

ヘンデレツキラヘケッス 撰

肥國佐嘉 大庭志雪齋 譯

和蘭文語凡例後編 非、六、何、如、之、大、庭、志、雪、齋、翻譯

和蘭文語凡例後編

○屬辭緒言

○凡ノ文語ヲ熟知セント欲シ。亦タ能ク之ヲ用
ヒント欲シテ。單一ノ辭々ヲ其真音ニ隨テ記誦
スルヲ知ルハ足レリトセズ。其辭々ノ本然性
質變幻等。多少目的スベキ者ニ就テ全ク識得セ
ルヲモ亦未ダ得タリトセズ。其之ヲ能ント欲シ。
言辭ヲ章句ニ綴合シテ。一連ノ文章ト為スニハ。
如何ノ法ニ於テ辭々ヲ綴續シ。亦タ如何ノ順次

ニ於テ之ヲ連續スベシト云フヲ知ル。殊ニ緊要ノ事ナリトス。蓋シ文語ノ大目的ハ、單一ノ物體ヲ分明ニ理會ス可ラシメテ之ヲ記録スルニハ、甚タ切ナリトセズ。但文語ノ媒介ヲ以テ、我思念、論說、技術、願望、好欲等ヲ、整然分明ニ他人ニ配與センカ為ニハ、尚殊ニ緊切ナリトス。然レ厄辭々ヲ屬スル。我考案ノ全連續ノ、我心意中ニ見存セル者ニ違ハズ。他人ノ心意中ニ親切ニ與ヘ去リ了ルベキガ如キ法ト、順次トニ於テ之ヲ列屬スル。フヲ知ルニ非ンバ、何ヲ以テ之ヲ能スル

フヲ得ンヤ。故ニ語法學ノ部分ノ、人心中ニ於ル想像ノ天然順次、并ニ文語ノ殊別ナル性質ニ由テ生スル所ノ辭々ノ綴合連續ヲ知ラシムル者、極テ緊切ノ者ナリトス。此部分ハ之ヲ屬辭法ト名ケ、厄里失亞國辭ヲ以テ聖太幾施斯ト名ルナリ。然メ其屬辭法ニ關ル通基本ノ、如何ナル者ナリト云フハ、已ニ之ヲ說示セリ。即チ其基本ハ、人心中ニ於ル想像ノ天然順次ニメ、考案ノ列序ニ於テ初ニ思念セル所ノ者ハ、口語筆語ニモ亦タ初ニ示スベキ者ニメ、而メ其想像ノ親密ニ結合

セル者ハ、亦夕其想像ヲ示ス辭々ノ分離セザル
 連合ヲ要スル者ナリ。故ニ喻バ *van good kind volgt*
de lesten van tijnen vader's 善童子ハ其父ノ教ヲ継グ ト云ル成語ニ
 於テ其善ト童子トノ辭ハ直ニ觀帖シテ之ヲ置
 クナリ。是レ善ノ性質ハ童子ヨリ分割ス可ラス
 トメ之ヲ觀テ而ノ此兩辭ヲ以テ示セル想像ハ、
 實ニ心意中ニ合一セルガ故ナリ。其父ノ教ト云
 者ニ在テモ亦夕其教ト其父トノ想像ハ、親密ニ
 結合セリトメ同法ニ歸スルナリ。然レ此結合
 ハ前者ニ於ルヨリ別性ノ者トス。何者此語ハ前

者ニ於ルガ如ク、那ノ性質ト其性質ヲ歸スル物
 體トヲ觀ズメ、兩個各別ニ獨立セル物體ヲ觀レ
 バナリ。故ニ此態ニ於テハ、其物體ヲ示セル辭々
 ヲ互ニ相親近セシメ、簡約ニ之ヲ置クトテ十全
 トセズメ、其物體ニ心意ノ注射スル係累ヲ *lesten*
van tijnen vader's 其父ト 各別ニ之ヲ示ントテ要ス。是レ
 部屬ト名ル者ニメ、次ニ詳説スル所ノ者ナリ。又
 夕石ノ例中ニ於テ其文ノ主ト成レル所ノ *zijn*
good kind 善童子ハ ノ辭々ハ、想像ノ列序ニ於テ初ノ地位
 ヲ冒スカ故ニ、自然ニ之ヲ前ニ置クナリ。而メ次

ニ童子ガ為ス所ノ事ノ。續ヲ以テ示セル命意
ヲ接シ。又々其次ニ極定シテ。童子ガ繼グ所ノ事
ノ教ラ 其 父 母 ヲ 接スルナリ

○右ニ辯論セル屬辭ノ基本ハ、多少ノ度ニ於テ
スレバ、萬國文語ニ通ゼリトス。然レモ各異ノ文
語ニ在テ之ヲ適當セシムルニハ、其文語ノ殊別
ナル性ノ之ヲ肯セリトスル者ト、之ヲ用ル各國
人民ニ合當セリトシタル者トニ隨テ、種々ノ法
ニ施用スルナリ。今各國ノ人ニ合當セル者ヨリ
之ヲ觀レバ、各國文語及ビ和蘭文語モ亦々、一種

別ノ屬辭アルナリ。故ニ斯舉ニ於テハ、他國文語
ノ差異ニ於テ、我本國文語ニ固有セル屬辭ノミ
ヲ論スルヲ目的トス。今此要件ヲ勉テ全整ニ辯
論センガ為ニ、之ヲ三卷ニ分テ、其上卷ニハ單一
辭々ノ連合ヲ論シ、中卷ニハ其辭々ノ文章中ニ
相列次スル順序ヲ論シ、下卷ニハ文章ノ合并ト
各異ノ類トヲ論スルナリ

[Faint bleed-through text from the reverse side of the page]



和蘭文語凡例後編卷之上由千八百十年發行

佐嘉 大庭 雪齋 其野 翻譯

江戸 翰片多 晋 哲藏 校定

○單辭連合

甲○性辭并性辭ト實辭トノ連合

性辭ハ人人ノ知レルガ如ク。數ニ在テハ兩個ト
ス。即チ極定性辭^デ不定性辭^トナリ。此

等ノ如シ。然レモ注目シ

テ此例ヲ察觀スルハ、則チ其 *Athene*, *Virgilius De*

mosthenes 辭ハ其成語ノ連屬中ニ於テ本真ノ本

名ニ非ズ、實ハ類名ナルヲ知ルナリ。乃チ是

レ *Athene* ハ技術學問ノ大學校ト云ト同様ノ義ヲ

徴シ *Virgilius* ハ大詩人ト云ト同ク *Demosthenes* ハ名

譽ナル説法者ト云ルニ同シ 類名ト云ルハ、*伯起*

ト云ルガ如ク、其人ト為リテ形容スル本類族名ナ

リ。故ニ此孔子一般ナリ

三

所謂ル國都人民本真ノ本名ノミ、性辭ヲ前三領

セザルノミナラス、種々ノ態ニ於テハ、他ノ實辭

ニモ亦タ之ヲ屏除スルナリ。乃チ一个ノ事故ヲ

極不定ノ義ニ觀ルハ、性辭適當セザルナリ。故

ニ渴者飢者ハ、當ニ汝ニ *quod mihi water*、
蒸餅ヲ我ニ蒸餅ヲ與ヘヨ *quod mihi water*、
與ヘヨ *quod mihi water*、
我ニ水ヲ與ヘヨ

箇ノ蒸餅ヲ得テ、以テ其缺乏ヲ和スルニ用ント

欲ルニ非ズ、只其物ヲ得テ、飢渴ヲ和セント欲ス

ルガ故ナリ。 *hard* *old* *grey*、
堅シ 如クニ 鉄ノ 鉄ノ様 軟カナリ 如クニ ボートルノ ボートルノ様

等ノ如キ、許多

ノ成語ニ於テモ之ト同様ナリトス。即チ是レ其

釋口簡文語 卷二

四

一般ノ類質ヲ目シテ。其類質ノ多少極定セル物體ヲ注目スルニ非ルナリ

右ノ定論ハ亦タコレヲ他ノ成語ニ及ボス一ヲ得ルナリ。即チ

得ル	奪ニ物ヲ得ル	網ヲ	編ム	網ヲ	蒸餅ヲ	焼ク	蒸餅ヲ	水ヲ	汲ム
to voet gaan,	行ク	nethen	bruiden,	編ム	brood	bakken,	焼ク	water	scheppen,
to paard ryden.	乗ル	to huis flygen,	止ル	aan see wonen,	住ム	huis	buut	to voet gaan,	行ク
to paard ryden.	乗ル	to huis flygen,	止ル	aan see wonen,	住ム	huis	buut	to voet gaan,	行ク
to paard ryden.	乗ル	to huis flygen,	止ル	aan see wonen,	住ム	huis	buut	to voet gaan,	行ク

其同類ノ他ヨリ拔擢シテ目スルニ非ズ。只其事

五

物ヲ一般ニ示セル者ナリトス

諺ニ用ル許多ノ成語ニ於テ。性辭ヲ屏除スルノ原因ハ。同シク目的ノ不定極ニ出ルナリ。即チ

破ル	法ヲ	餘義ナシハ	貧乏ハ	ボル	偽リヲ	貧乏ハ偽リ	後ニ	雨ノ
brecht	wetten,	法ヲ破ル	armode	kracht	fist,	ラボムル	na	regen
komt	romschyn,	日光リカ	man	kan	geen	ghet	met	handen
komt	romschyn,	日光リカ	man	kan	geen	ghet	met	handen

衆多ノ成語是ナリ。我藩ノ諺ニ「貧スレバ」ドンス

テ地カタマル「車ノ横オシハナラヌ」

モエ火ニアブル「等ト云者ニ同シラヌ」

茲ニ天地間ニ存在セル物品ヲ示サズメ。獨リ人

民ノ想像中ニ成ル所ノ事物ヲ示セル辭アリ。是

六

譯和蘭文語

辭ニ於テハ其宜キニ應シ。時ニ性辭ヲ置クア
 リ時ニ之ヲ屏除スルヲアリ。即チ *hantheid* 誠ヲ *kecken* 求ル
求 *gheuyghheid* タツフル *nayagen* 正直ヲ 或ハ *de* 誠ヲ *ghaonheid* *kecken* 求ル *de*
正直ヲ *gheuyghheid* *nayagen* タツフル 等ノ如シ

普通ニ顯著ナル官名ハ本名ノ前ニ在ルト後ニ
 在ルトヲ問ズ其前ニ性辭ヲ屏除スルナリ。即チ

prins 公侯 *Willen de verste* 初代ナル *Frederic Stuart de vyfde* 五代目ナル
king 王 *Roedryck de vortende* 十六代目ナル *Willem de* 五代目
初代ナル *verste* 公侯 *van Orange* 初代ナル *Stuart de vyfde* 五代目
初代ナル *prins* 公侯 *Willen de verste* 初代ナル *Frederic Stuart de vyfde* 五代目
den Duitshland ドイツ國 *de vortende* 十六代目 *Stuart de vyfde* 五代目

源大納言某ト稱シ。如シ之ト同法ニテ *Altenbarnfeld* オランダ子ヘルト
Staten van Holland 和蘭 *de vortende* 十六代目 *Stuart de vyfde* 五代目
van Holland 和蘭 *de vortende* 十六代目 *Stuart de vyfde* 五代目
den Duitshland ドイツ國 *de vortende* 十六代目 *Stuart de vyfde* 五代目
 然レ此後例ノ態ニ於テ其官職ノ名人名ニ先ッ
 片ハ極定性辭ヲ其前ニ要スルナリ。即チ *de vortende* 十六代目
Staten van Holland 和蘭 *de vortende* 十六代目 *Stuart de vyfde* 五代目
den Duitshland ドイツ國 *de vortende* 十六代目 *Stuart de vyfde* 五代目

一人乃至數人ノ說話ニ罹レル片ハ尚性辭ヲ屏

ノ *het dondert, het regent, het konnigt, het verdriet my,* /
 如ク。不人活辭ノ前ニ於ル者。或ハ *het is mooi, het is* /
 ソレハ好キ日 *het zijn, het is, het is mooi, het is* /
 ヨリデアアル *het zijn, het is, het is mooi, het is* /
 事物ヲ不定ニ説話セント欲ル者。或ハ *het gebuict* /
 チョト *het is, het is mooi, het is* /
 云抑モト云テ端ヲ始ムル類 *het is, het is mooi, het is* /
 始ル者等ハ。當ニ語法學ニ由テ分明ナルヲ得
 ベシトスルナリ

二

事物ヲ審定スル可無クメ。 *het is, het is mooi, het is* /
 云ト同様ナル不定性辭 *het is, het is mooi, het is* /
 復數ヲ察ス可ラストス。故ニ不定ニ數物ヲ示ン

一

ト欲スル片ノ復數ニ於テハ。純ニ性辭ヲ屏除
 スルナリ。故ニ *het is, het is mooi, het is* /
 善童子、其父 *het is, het is mooi, het is* /
 母ヲ愛スル *het is, het is mooi, het is* /
 スル片ハ。則チ *het is, het is mooi, het is* /
 云ナリ

不定性辭ハ其屬スル所ノ實辭ノ。文章中ニ於テ
 至近前ニ在ル片ハ。時ニ獨立スルヲ得ルナリ。
 喩ハ *het is, het is mooi, het is* /
 ガア *het is, het is mooi, het is* /
 與ヘヨ *het is, het is mooi, het is* /
 持ナ *het is, het is mooi, het is* /
 ノ如シ *het is, het is mooi, het is* /

一三

同數同性ノ數多ノ實辭一連ニ并列スルキハ唯
 其最初者ノ前ニノミ性辭ヲ置テ足レリトス。喻
 ハ *de wysheid, tegde en godswicht van den man* 賢智ナルト 仁愛アルト 信心アルト 男
 ト仁愛アルト 信心アルト ノ如シ。然メ男性ト女性トノ名辭ニ在
 テモ第一格ニ見レル者ハ同ク最初ノ一者ニ之
 ヲ置クナリ。喻ハ *de wysheidsbeghe, veldermood en standhes,* 博愛アルト 勇氣アルト 取リ極リナルト
tyghed in den vorderezen hebben dit land wygenheit 我等ノ先祖ノ 國ノ 自由ニ 我等ノ先
 祖ノ博愛アルト 勇氣アルト 取リ極リナルト ノ如シ。又夕兩辭ノ前ノ
 性辭同物ナルキ其辭々ノ數ノ異ナルカ為ニ次
 者ニ之ヲ略スルヲ能ハスト云論理アルヲナシ。

一四

喩ハ *de ket de boeking en kinstertrucken van mynen vrend* 吾ハ吾ノ友人ノ書庫ト 學問部屋ト
schuytge 學問部屋トヲ見物シタ ノ如シ
 然レ凡間性ト男性トノ辭或ハ間性ト女性トノ
 辭第一格ニ於テ相并列シ殊ニ各異ノ性ト各異
 ノ數トノ變幻ノ格ヲ連續スルキハ已トヲ得ズ
 極定性辭ヲ反復セザル可ラス。即チ *de doed en het* 死ガ 事ノ
leven 生ガ 生ガ 死ト 生ガ 初メガ *het begin, de voortgang en het einde oever naech* 事ノ初ト移
 リ行ト終リガ 事ノ初ト移 事ノ終リガ 事ノ初ト移 事ノ終リガ 事ノ初ト移 事ノ終リガ
de genoegens van de lente en den zomer 春ト夏ト 春ト夏ト 春ト夏ト 春ト夏ト
en aan den wellist en de behoringen der timmen overgeven 心ノ好ミト迷ヒト 送リ與フ
 ニ已レヲ送リ與フ ノ如シ

事ノ初ト移 心ノ好ミト迷ヒト 送リ與フ

所ノ成語アリ。即チ *fasten is lands* 外ニ *order is hands* 内ニ

ノ如シ。又夕一个ノ態ニ於テハ、此割縮害ナキ

トアリ。 *en velk van is konings rige uitgeruwde* 王ヨ

レ出サレタル命令 *monich lot op water is gencingd uit goed en lte* 善ト悪ト

ノ如シ。之ト同シク *het* 辭モ亦夕時

ニベト短縮スルトアリ。是レ此辭ノ、文章中ニ後

ヲ逐テ、數回見ル、キト、其之ヲ受ル辭ノ、韻字ヲ

以テ始レルキトハ、殊ニ然リトス

乙〇實辭

〇二個若ハ數個實辭連合

一七

二個若ハ數個ノ實辭ヲ相連合スルトハ、其或ハ

同等系累ニ於テ相并見シ、或ハ不等系累ニ於テ

相并見スルトノ度ニ應シテ、約メ二様トス、其同

等系累ノ連合ハ、二個若ハ數個ノ實辭同一物ヲ

示シ、或ハ此實辭、彼實辭ヲ辨明審定スルノ用ヲ

為シ、或ハ互ニ相并列セル差異事物ノ名目ナル

片乃チ是ナリ。其不等系累ノ連合ハ、其系累夥多

ナルヲ以テ、差異ノ法ニテ之ヲ示スナリ

〇二個若ハ數個實辭同等系累連合

同一物ノ名目ノ如シ、ニメ并見スル二個若ハ數個

一八

Myne moeder. 善良男ハ其父ト
其母トヲ尊フ

gezondheid, een goede naam en 健康ナルコトハ
好キ 名ハ

vergenoegtheid myn de beste schatten. 事足ルコト
アル 良キ 寶ゲテ
健康ナルコト好キ名ト事
足ルコトハ良キ寶ゲタル
彼ガ

erst god, menschen noch wetten. 神ヲ 人ヲ 又
モ、又 法ヲ
彼ガ神ヲモ人ヲ
モ法ヲモ恐レヌ
彼ガ 置ク
巴レノ

kerstingen, myne eer en myn liden in de wangschaal. 持物ヲ 巴レノ 譽ヲト 巴レノ 生計ヲ 中ニ 秤リノ
彼ガ其
持物ト

譽レト生計トヲ
天道性也ニスル
ノ如シ

○二個若ハ數個實辭不等系累連合

三

二個以上ノ實辭ヲ相連合シテ其格ノ互ニ異ナ
ルガ如キ態ハ即チ不等系累ニ尚衆多ナリトス

此系累ハ蓋シ三様ノ法ニ成ルナリ即チ 仁愛 ムデノ

de seige, hoop op betere tijden, regen van den he, 徳 徳マデ 望ミ 好キ 時ノ 好キ時ノ 上ノ望ミ 辛ヒ カラノ 天

mel, menschen uit de stad, 天カラ 辛ヒ 人 カラノ
都府 都府カ
ヲノ人ノ如ク冒辭ヲ以テ

成ル。一ナリ。de genetingen des kens, 得物 活計
得物ノ如ク第二格

den lente, de grint der menschen, 春 春ノ好 恵ミ 人ノ
人ノノ如ク第二格

ニ於ル辭ノ連合ニ成ル。二ナリ。或ハ een stapel sack, 積ミ 書物ノ
積ミ 書物ノ

en, een bos druiven, 書物ノ 積ミ フサ 葡萄ノ
葡萄ノノ如ク其後辭ヲ變ヒ

ズメ成ル。三ナリ。此第三ノ態ニ在テハ蓋シ冒辭

ノ省略トス。故ニ een stapel barchen, een bos druiven, 積ミ 書物ノ 一 房 葡萄ノ等

ハ een stapel van boeken, een bos van druiven, 積ミ 書物ノ 一 フサ 葡萄ノ
葡萄ノト云ト同

様ノ者トス

三

變句第二格ニ於ル實辭ト他ノ實辭トノ連合ニ

在テ性辭ヲ冠セザル前者ハ常ニ其後者ヨリ先
 ヲト云フヲ識得スベシ。即チ *David's palm*, *god's veftwardigheid*,
Wondels weenispelen, *god's veftwardigheid*,
ing salomons roeping 等ノ如シ

右最後ノ例ハ單一想像ヲ成セル兩辭ト第三ノ
 辭ト不等系累ニ於テ連合スルキハ唯其第二者
 即チ最後者ノミ。第二格標ノ字ヲ領スト云フ
 ノ目的ヲ導クナリ。故ニ *Koning salomons roeping* 二於
 テ初メノ兩辭ハ單一想像ヲ成セルヲ以テ第二
 格ノ標モ亦タ其後者ノ後ノミニ在ルナリ。然メ

二三

Koning Frederiks recht 王 フレデリックノ 法書
graaf Aderyks intogt 侯 アドゥエイクノ 歸途
 同様ナリトス

第四格ヲ配セル冒辭 *van* ハ屢バ變勾第二格ノ代
 リニ來ルナリ。即チ *de gonoegens des kens*, ト云代リニ

de gonoegens van het kens 満足 生計 ト云 *de schoonlykeden van de kente* 春 春ノ好マ
de kenten des konings 王 命令 ト云代リニ *de kenten van* 春 春ノ好マ
den koning 王 命令 ト云ガ如シ。蓋シ此冒辭ハ性辭ヲ冠
 セサル實辭ノ部屬ヲ受ル者ヲ其部屬スル實辭

二四

ノ後ニ置ント欲スル時ニハ、常ニ變句第二格ノ
 地位ニ代換スベキナリ。即チ *de thuispielen van Ho,*
del, ト云テ、*de thuispielen vaders,* ト云テ
almen van vader, ト云テ *de palmen dardis,*
 ル等ナリ。亦夕部属ヲ受ル實辭ノ陪辭ヲ配セル
 ト否トヲ問ズ。前ニ代辭ヲ領スル片ハ、常ニ冒辭
 ヲ用ユベキナリ。即チ *de bachelen van mynen vader,*
de hermaningen van mynen vader, *leermestere,*
 ノ如シ

二五

又夕兩個ノ第二格ヲ相結合スルヲアリ。是態ニ

在テハ、其後者ハ前者ヨリ關係スルナリ。即チ
onbestendigheid der goederen der wereld, ノ如シ。
 然メ通常ハ不好底ノ音調ヲ避ンガ為ニ、此格ノ
 一者ハ、當ニ *van,* ヲ以テ幹旋スベキナリ。即チ
de hervoorlooting van het gelyc der leyde, 等
 ノ如シ

丙〇陪辭

陪辭ハ其屬スル所ノ實辭ノ前ニ位シテ、而メ格
 ト性ト數トニ於テモ實辭ヲ繼グナリ、*de nauwslig*

子ノ如シ
書生 *faculting* 勲強ル書生 *de ghoortname dochter* 從順ナル娘 從順ナル娘 *het brack kind* 善ナル童子 善ナル童子

二七

陪辭ノ實辭前ニ位スト云一ニ於テハ唯本名ニ在テ其同名ノ他者ヨリ分別セシガ為ニ性辭ヲ冠タル陪辭ヲ本名ノ後ニ置ク時ノ之膚見ノ變則ニ罹ルナリ。即チ *Willem de eerste* 初代ノ「ウイレルム」 *Eduyck de* 初代ノ「ウイレルム」
十四代目ノ *Meertende* 十四代目ノ「メウネイヤ」 *aleksander de groote* 大ナル「アレキサンデル」
ク他者ノ分別ニ於テ *Willem de eerste* 初代ノ「ウイレルム」
等ト云ル者ト一般ニメ其後ノ *Willem* ハ唯簡約ノ為ニ略セラレタルノ之

二六

然レ凡陪辭或ハ判辭モ亦タ時ニ性辭ナクメ實辭ノ後ニ見ル一アリ。 *de top van de winter conen held* 勇士
一様ニ 人ヲ愛スル *als dapper* 勇アル 勇アルトウリニ一様ニ人ヲ愛スル 仁勇兼備ノ如シ。然レ凡此態ニ在テハ右ニ示シタル例ニ明ニメ。而メ後例ニ尚ヲ詳明ナルガ如ク是等ノ辭全ク變勾アラザルヲ以テ副辭ノ形ヲ取レル者トス。因テ *erasmus en de groot* 男子ナル *de forondering* 驚異ヲ
van alle einken waerdig 子ナル「エラスムスト」ゴロトト云ルハ *die de* 驚異ヲ
forondering van alle einken waerdig 子ナル「エラスムスト」ゴロトト云ルハ *die de* 驚異ヲ
一般ナリ。乃チ活辭 *tyen, worden, klyken* ノ後ニハ陪辭

二九

常ニ變句ナシトス。 *de boomen zijn groen* 樹木ガアル綠色ニ樹木カ緑色ニアル *de kinde* 子供ガ大ナル *de appels zijn zuur* 林檎カ止ル酸ノ *de kinderen* 子供ガ大ナル

如シ *ten vanden groot* 大ク *de appels zijn zuur* 林檎カ止ル酸ノ *de kinderen* 子供ガ大ナル

陪辭ハ本来實辭ナクメ見ル、一能ハズ然レハ
 兩態ニ在テハ之ヲ能スルコアリ。即チ一ハ *de* *me*
勉強スル書生ハ *de pincyghheid* *bruyt het jaard in de sene* *de maagtschou*
賊シメラル 正直ハ 擔 此 秤
勉強スル書生ハ譽 メラル 怠惰者ハ

ニ先テ爾實辭若ハ近通ニ後レタル實辭トノ系
 累ニ於テ見ル、キト一ハ實辭ノ容易ニ檢知ス

三〇

ベキキトナリ。即チ *de den kuden van yimand* *hand*
第三 十月
圍レタル 「レ」イデシガ地解カ 十月ノ第三ニ圍レタル 「イ」イデシガ解カレシ 是 第二日

ト云ル者ナルガ如シ

合并實辭ニ於ルハ、陪辭ハ唯、其合并末節ノ性
 ラ定ムル者ニノミ系累アルナリ。即チ *de goede kinde*
善良ナル家 巧者ナル 時計造リ人 巧者ナル時計造リ人 ノ如シ。然

レ氏那這ノ態ニ於テハ、其用法變則ヲ成スア
絹糸ノ織リ人 絹糸ノ田易織リ人 年老ノ婦人ノ家 年老ノ婦人ノ家

等ノ如シ。其絹糸ノト年老ノト云者ハ、織リ人ト
 家トニ属セズ。 *田易* *ト* *婦人* *ト* *ニ* *属* *シ* *テ* *宛* *モ* *合* *并*

ノ一節ヲ成セルガ如キ者ナリ。故ニ適宜ニ横線
條ヲ用テ之ヲ其實辭ト綴合スルヲ得ルナリ。

Wien - Kaiserliche 等ノ法ノ如シ

三

同辭尾アル兩陪辭ヲ連合スルニ於テハ、第一者
ニ其辭尾ヲ割去シテ、唯第二者ニノミ之ヲ置ク
ヲ得。而メ此態ニ於テハ、横線條ヲ以テ其割去
ヲ示ス。殊ニ通常ノ語法ニ於テ然リトス。即チ

een kunst-en tegelyke leen 學ビ
een kunst-en tegelyke leen 學ビ
een kunst-en tegelyke leen 學ビ

gevoel 外向キト内
向キノ感シ

三

陪辭モ亦タ格ヲ部屬スルナリ。其一ハ *zijn verstande*

等ノ如ク、第二格ヲ部屬ス。然レ氏此用法
方今ハ特リ高上ノ文章ニ屬シ、尋常語法及ヒ書
法ニ於テハ、多ク冒辭若ハ第四格ヲ用ル。トナ
レリ。即チ *zijn verstande* 通カスル
zijn verstande 通カスル
zijn verstande 通カスル

第三格ヲ受ク。 *nemans is gode in magt gelyk*
nemans is gode in magt gelyk 同レキ
nemans is gode in magt gelyk 同レキ

等ノ如シ。然レ氏通常ノ文ニ於テハ、之
ouderen ghoort naem zyn 従順ニ
ouderen ghoort naem zyn 従順ニ
ouderen ghoort naem zyn 従順ニ

二代ユルニ屢バ冒辭ヲ用ルナリ。 *memand te am god* 神

gelijk 神ニ同シキ *een kind moet gheorlaan zijn aan zijn oer* 童子ハ其父母ニ從順

父母 *een kind moet gheorlaan zijn aan zijn oer* 童子ハ其父母ニ從順 *dit is nuttig voor u* 其ハアル 要用ニ 汝 *等ノ如シ*

一ハ尺度重量價直年齢ヲ示ス所ノ陪辭第四格

ヲ受クルナリ。 *wie allen lang* 三 *wie allen lang* 三 *wie allen lang* 三 *wie allen lang* 三

度ヲ重 *wie allen lang* 三 *wie allen lang* 三 *wie allen lang* 三 *wie allen lang* 三

等ノ如シ *wie allen lang* 三 *wie allen lang* 三 *wie allen lang* 三 *wie allen lang* 三

三三

陪辭ノ判辭ナル者ハ皆之レガ出處ノ活辭ニ属

スル格ヲ部属スルナリ。 *wie allen lang* 三 *wie allen lang* 三 *wie allen lang* 三 *wie allen lang* 三

辱シムル *wie allen lang* 三 *wie allen lang* 三 *wie allen lang* 三 *wie allen lang* 三

三四

那箇ノ性質ヲ目シ比較級ノ媒介ヲ以テ兩物體

ヲ相比較スル片ハ則チ其級ノ後ニハ常ニ *wie allen lang* 三 *wie allen lang* 三 *wie allen lang* 三 *wie allen lang* 三

ノ在シテ要ス。 *wie allen lang* 三 *wie allen lang* 三 *wie allen lang* 三 *wie allen lang* 三

カレル *wie allen lang* 三 *wie allen lang* 三 *wie allen lang* 三 *wie allen lang* 三

ハローチイヨ *wie allen lang* 三 *wie allen lang* 三 *wie allen lang* 三 *wie allen lang* 三

ヲ知ル。但シ同等ノ事ヲ示ント欲スル片ハ *wie allen lang* 三 *wie allen lang* 三 *wie allen lang* 三 *wie allen lang* 三

ハ *wie allen lang* 三 *wie allen lang* 三 *wie allen lang* 三 *wie allen lang* 三

大ク *wie allen lang* 三 *wie allen lang* 三 *wie allen lang* 三 *wie allen lang* 三

三五

最級ハ其側ニ第二格ヲ有チ。或ハ冒辭 *wie allen lang* 三 *wie allen lang* 三 *wie allen lang* 三 *wie allen lang* 三

譯 和 蘭 文 語 卷 上

den, ノ一者ヲ有ツナリ。 最モ愛ラシキ 中ノ 諸人ノ 諸人ノ中ノ最 *de beste der menschen,* 最モ善キ 人ノ最 *de beste*
opste van allen, 最モ尊敬ナル 中テノ 巴レノ 同町人 *de yghste uit het dorp,* 極富キ 於テ 村ニ 村ニ於テ 極富ナル *de*
aankeuyfste onder kyne medelingen. 其同町人中テノ 最モ尊敬ナル ノ如シ

三六

陪辭ノ人獸事物ノ性質ヲ示スノ用ヲナサズメ、
 唯他陪辭ノ義ヲ審定スルノ用アルハ、時ニ副
 辭ノ本性ヲ領スルヲアリ。 *eene rasht ruischende seek,*
緩カニ 響カニ *eene aangenaam ruischende bloem,* 快ヨク 香ヲ 花 ノ如シ。ソノ
 カニト 快ヨクトハ 小川ト花トニ属セズメ、此両
 辭ニ帰スル性質ニ属スルナリ

丁○代辭

三七

人代辭ニ於テ其第一人ト第二人トヲ示ス所ノ
 人代辭ハ、類族ノ區別ナクメ之ヲ用ルナリ。何者
 此兩人ハ、之レガ自然ノ態ニ由テ已ニ十全一定
 シテ、顯著ナレバナリ。然レハ離隔セル諸般ノ物
 體ニ關係スル第三人ハ、單數ニ於テ三種ノ類族
 ニ見ル、ナリ

三六

複數ニ於テ *gyniden, vrisden,* 辭ヲ殆ト一般ニ襲用
 セル用法ハ、錯誤ノ考定ニ罹リテ、而メ多ク分明
 ヲ増進スルヲナク、無益ノ事ヲ辨明セル音ノ不
 適意ナル反復ヲ以テ、其文ヲ嶮惡ナラシムルト

三九

メ。凡テ之ヲ嫌屏スベキヲ識得スベシ。方今ハ亦夕單數トメ襲用中ニ在リト雖モ、辭ノ本原ハ蓋シ複數トス。然メ辭ト變勾格ニ於ル辭トハ。古昔ノ單數ニメ。本真ノ單數トスルナリ。且其論話ノ一人ニ罹レルト。數人ニ罹レルト否トハ。亦夕其地處ニ於テ十全ニ分明ナリトス。代辭ノ後ニハ。屢バ之ガ幹旋ノ用アル實辭ヲ承クナリ。是態ニ在テハ其實辭數モ格モ人代辭ト一樣ナラン。一ヲ要ス。但其性ハ異ナル。一ヲ得ルナリ。即チ *schonk hem, zijn verlaten, te onbetacht mijn*

四〇

親 *vertrouwen* 吾ハ其惡逆者ナル彼ニ考ヘナクテ交リシ 彼ガ與ヘシ 吾ニ 彼レノ 正直ノ 友ナル 聽ラ *gehoor* 彼ガ其正直友ナシ 此 書物カ *dit boek* 望ム 汝ニ 極從順ノ *hoorbaanster leerling, ten geschenke gegeven* 與ヘシ 贈リ物 與ヘシ 此書物ハ極勤メテ極從順ノ書生ナル汝ニ贈リ物ニ 與ヘシ *het opsterken van een de hoop en het sijnna? van zijn ge* 死ガ 彼ガ 望ム 飾ナル 彼レノ 親族ノ望ム 飾ナル 彼男ノ 如シ *slacht, wordt door allen betruwd* 親族 由テ 諸人 悲メ 彼レノ親族ノ望ム 飾ナル 彼男ノ 如シ 第三人ノ代辭ハ。通常之レガ系累アル物體ノ族性ヲ承ヒデ。其物體ヲ示セル言辭ノ性ヲ承カザルナリ。 *ijne majestait gaf te kennen, dat hij verlangde.* 與ヘシ 知ル 彼ガ 待長クセシ *het meisje liet het kind vallen, dat hij op haven* 小女ガ 小女ガ 子ヲ 落ナシ 所ノ 彼旁ニ 居レシ *een droeg* 抱ヘシ 小女ガ 抱ヘシ 所ノ 子ヲ 落セシ *de men (cipida) lachte, toen hij my* 神ノ名 笑ヒシ 時ニ 彼ガ 吾ニ

Myner pylt in het kurt geschoten had.
巴レノ 矢ヲ 中ニ 射放シ

ノ如シ。然レ凡言辭ノ本體ハ。常ニ其固有ノ性ヲ

保ツナリ。即チ de pylen der min, ト云テ

van den min, ト云ズ。 de vagen van de rou, ト云者ニ在テ。

「イテン」宗ノ偽學ニ從テ。日輪ヲ神ト定メ。彼ガ巴レ

men vagen ment, ト云ト雖モ。 van den rou, ト云

ザルナリ

復歸代辭ノ nich, ハ。活辭ノ業作スル人ニ反動スル

トニ用ルナリ。即チ by bezant, nich, ト云テ

云ザルト by verpucht, nich, ト云テ

彼ガ 言誤スル 巴レヲ 彼ガ巴レヲ 言誤スル 彼ガ 疲ラス 巴レヲ 彼ガ巴レヲ 疲ラス

四二

故等ガ 歸セシ 彼等ガ 歸スル
by vrienden het rich toe. 巴レニ 歸スル

組合シ 彼等ガ互ニ 組合シ
omhellden rich, ト云テ 如ク rich, ヲ schanderen, ノ代リニ用

ルトアリ。然レ凡此用法ハ。和蘭文語ノ性ニ叶ハ

ズトメ。之ヲ避シトテ要ス

第三人ノ代辭文中ノ重主タル人ニ系累ナクメ。

只先テ爾他人ニ系累アルトハ。其分明ナランガ

為ニ。代辭 de, die, 若ハ de schelle, ヲ以テ之ニ代換スヘ

キナリ。 大將ガ 病ニ 中ニ 戰ヒ 而メ 此ハニ

by voor den hachmeister verbonden toe worden, 受シ 此医ガ

若ハ de schelle, ト云テ 彼ガ 統レ 頭ニ

彼大將ガ 二由テ 外科医 結ヒ合セ 子ニアラタ ラル、 受シ 此医ガ

大将ガ戦ヒ中ニ疵ヲヒタリシ而メ彼大将ガ外科医ニ由テ
卷本綿セラル、デモアラウ地ヒニ此医ガ鏡丸ヲ頭ニ受シ
乃チ其最後ノ代辭

ハ、外科醫ニ注目スル、分明ナリトス。然レドモ

若、ハ *Schelle*、ノ代リニ *schelle*、ヲ置ケルハ、則チ迷

感ヲ生スルノ恐レアリ。何者此ハ、和蘭文語

ノ性ニ從ヘバ、文中ノ重主ニ反及スベキ者ナル

ガ故ニ、此例ニ在テ **大将**ニ反及セザル可ラザレ

バナリ

四三

類ヲ極定セザルナリ。又夕此辭ハ、之ヲ 短縮
スルノ不可ナル、一ヲ識得スベシ。是其 尾

辭ハ *men*、*men*、*kingt*、*men*、*saekt*、等ノ如ク、人及ヒ族

四四

字ニ非ズメ、此辭ノ本體ニ属スルガ故ナリ

加ル、ト之ニ反對セル *niemand*、モ亦、之ヲ人代辭ニ

加ル、一ヲ得ルナリ。其 *niemand*、辭ニ在テハ、之ガ後、

ニ常ニ *dan*、ヲ領スベクメ、絶テ *alle*、ヲ領ス可ラザル

一ヲ知ルナリ即チ *kan*、*niemand*、*in de stad*、*dan*

ト云テ *als*、*ken*、ト云サルナ

リ、然メ *niet*、*nooit*、*niemens anders*、等ニ於テモ、亦夕之ト

同様ナリトス

四五

主物代辭ナル者ハ、其實ハ人代辭ヨリ形成セル

陪辭ニ外ナラザルナリ。是ヲ以テ此辭モ亦夕、其

實辭トノ連合ニ於テハ既ニ陪辭ニ就テ論說シ
タル規則ヲ承クナリ

四

單數并ニ複數ニモ兩性ニ於ル第三人ノ主物代
辭兩個アリ。即チ *kyne, ruin* ト *hoort* ト是ナリ。此辭ハ男
性ノ物體ニ就テ言ヲ成シ。或ハ女性ノ物體ニ就
テ言ヲ成セルニ應シ。差異ニ用ル所ノ者ナリ。故
ニ王ニ就テハ *kyne majestéit* ト云ヒ。女王ニ就テハ
have majestéit ト云者。他ノ諸態ニ在テモ然リトス。
是區別ヲ以テスレバ。和蘭文語ニハ其分明ノ勝
レルヲ。若キ區別ヲ缺ケル衆クノ他ノ文語ニ越

四

ル幾多ト云フヲ知ラシムルヲ贅スルニ足ル
主物代辭ハ人代辭ト同ク人民ノ類族ニ系累シ
テ言辭ノ性ニ系累セサルナリ

min (shipido) *schiet* *kyne* *pylen* *de* *yon* *schlunt*
神ノ名 射ル 巴レノ 矢ヲ ミシガバレ 日ガ 日神ノ 昇ス
女性 車ヲ 車ヲ昇ス *het* *kynd* *de* *verhaarlust* *kyne* *kincken*
妻ガ巴レノ子 共ラ念ラスル 等ノ如シ 妻ガ 間 急ラスル 巴レノ 子共ラ

四

同性同數ノ實辭先テル時ハ。主物代辭ノ照應ハ
孰レニ帰スベキヤ。時ニ不切實ナルトアリ。是態
ニ於テ。主物代辭ノ其性ニ因テ照應スル。文ノ重
主ヨリ外ナル人ヲ目スルハ *kyne, kenne* 或ハ *have*

ノ代リニ、第二格ノ *verhelpen*、若シ *verhelpen*、ヲ其地位ニ
 置ントヲ要ス。故ニ *chikus* が家ヲ目セス。其
 友人ノ家ヲ目スルキハ *chikus mellet tyenen vrienden, dat*
彼ガ 家ヲ 賣リ *ky verhelpen huis verhelpet heyt.* チチウスガ *heyt.*
チチウスがバレノ友人ニ其 家ヲ賣リタトフ話ニ ト云ン
 一ヲ要ス。然レ凡文ノ連続、其不切實ヲ脱スル一
 アラバ、右ノ事故ニ墨守スル一勿ルベレ。故ニ喻
チチウスがバレノ友人ニ彼レ *vollean kept.* ト云ル者ニハ、 嶮悪
チチウスガ *titius mellet tyenen vriend, dat ky oom tyen verhekt*
チチウスがバレノ友人ニ彼レ
 ナル一アラザルナリ。何者其後ノ *tyen* ハ友人ニ非
 ズメ他人ニ属スル能ハザル一。其文義ノ十全ニ

四

知ラシムルガ故ナリ *tyen*、*tyenen*、*tyenen* 等、
 活辭 *tyen, tyenen* 等ノ後ニハ、主物代辭モ亦夕猶ヲ
 陪辭ノ如ク、變勾ナクメ用ルナリ。 *de wetting is myn*
持物ハ吾 *het goed dygt wy*
持物ハ吾 *het goed dygt wy* 道具ハ 止ル 汝ノテ 道具ハ汝ノ
ノテアル テ止マル ノテアル テ止マル
 一用ユ *tyen is de expedit* 遺物ハ 遺物ハ 汝ノテ 道具ハ
汝ノテアル *wat is het wy.* 領分ハ 領分ハ 汝
ノテアル ノテアル 汝ノテアル 汝ノテアル
 ノ如シ

五

問代辭ニ於テハ先ツ、其問レタル所ノ格ト、同格
 ニ於テ答ユベキ一ヲ識得スベシ。即チ *tyen achter dit boek*
此書物ハ善 *dit boek is myn* 吾ニ 此書物ハ孰ニ *全ク之ヲ言*
此書物ハ善 孰カ *is myn* 此書物ハ孰ニ 属スルカ 吾ニ 書ハ *gescreeven is myn* 吾ノ 兄弟カ
ニ属スル *broeder* 孰カ シカ 吾ノ 兄弟カ 全

五

ク之ヲ言バ 吾ノ兄弟ガ *mijn broeder heeft dit geschreeven.* 吾ノ兄弟ガ
 事物ニ就テハ問代辭ノ代リニ變勾格ニ於テ亦
 夕屢バ 吾ノ兄弟ガ 辭ヲ用ル₁ヲ知ル。即チ 何事ニ付テ *Maanman* 付テ
Welke zaak ト云義 汝ハ *heeft gy geschiktlijgd?* 何事ニ付テ汝
you oder welke zaak ト云義 汝ハ *heeft gy gesproken?* 何事ニ付テ汝
 如シ。然レモ人民ヲ目スルキハ則チ詩學ノ文ノ
 外ニハ代辭ヲ用ヒン₁ヲ要ス。即チ 付テ *van* 何人ニ *wie* 付テ
welken persoon ト云義 誰 *sprecht gy?* 何人ニ付テ *wie* 何
persoon ト云義 汝ハ *heeft het geloven?* 何人ニソレガ適當 何人ニ *welken*
 種種ノ物體ヲ指示スルノ故ヲ以テ名ヲ得タル

五

指示代辭ハ實辭ヲ配シ。若クハ實辭トノ系累ニ於
 テ之ヲ用ヒ。并ニ獨立セシメテ之ヲ用ルナリ。即
 チ 其 *die som is maagdelijk* 得ルカ *kindt gy de heilige* 總計 *sem* 為レ
其總計ハムソカシクアル 左様ナ人ニ 好ニ 事ヲ要用ノ
汝ハソレヲ為シ得ルカ *welken die begering* 事ヲ要用ノ *zijn iets nuttigs te*
學フ *leeren* 時節ガ *wordt de gelegenhed* 與 *deurte aangeboden.* 要用ノ事ヲ學フ₁ニ好
ニハソコニマデテ時 心掛ケサヘアレハ達ス ノ如シ
席ガ與ヘラル ル時節ガアルト云意
吾ノ *mijn moeder heeft het geroepd.* 吾ノ母ガ *het kind is gevallen.* 童子ガ
ガ *ト云* キ者ヲ *mijn moeder die heeft het geroepd.* 吾ノ母ガ
ノ *het kind* 童子ハ *is gevallen.* ノ如キ代辭
云フ *het kind dat is gevallen.* 童子ハ其童子ガ
ト *dat* ノ過餘ノ用ヒラ慎ムベシ。然レモ名目スル人

五

ニ許多ノ幹旋ヲ受ル片ハ文勢ヲ増進セシガ為
代辭ヲ用ルル時ニ緊要ナルアリ。 *de goede leer*

lang, die tyne onderwijzers bemint en verheftigt, die

altijd redig, verklaamt en oplettend is, die is lof en lofs

omg, waardig. 善良ナル書生ハソレハ已レノ先生ヲ愛シテ尊敬スル所ノ書生テ常ニ
貞正ニアリ勉業シテアリテ而ノ氣ヲ付テアル所ノ書生ハ譽レト褒稱

トフ價シ *noe* ノ如シ

ヲ以テハ近傍ニ見存セル者ヲ示シ *gene* ヲ

以テハ離隔セル者ヲ示ス即チ *aan de te en gene* ヲ

ノ如ク亦夕實辭ニ系累アリテ

然リ *pieten en klast yin van een geheel tegenstelld ge*

五四

持 *reg, de te* カラースヲ指ス *laet alles, niet tyne ouders*

en vermeestert hem gebieden, gene ピーテルヲ指ス *de*

oort steeds kin te geoorloomen ノ如シ。然ノ相離隔セル

三事ニ就テ説ク片ハ極近ノ者ニ *de te* ト云ヒ中

間ノ者ニ *die* ト云ヒ遠隔セル者ニ *gene* ト云ヒ

de te kamer, by in die en by in gene ノ如

為ニ屢亦夕合并スルアリ *de te* ノ如シ

gene omstandigheden opgemacht. 吾ハソレヲ此レ彼レノア

リ様マカラ為シアゲタ ノ如シ

譯和蘭文語 卷上 廿六

五五

間性ノ如クハ常ニ活辭ノ前ニ用ルナリ。然レ其
 次ニ男性若ハ女性ノ實辭繼續シ。或ハ複數ニ於
 ル實辭ノ繼續セルルモ亦夕然リトス。 *dit is myn*
 極氣ニ入タル 仕事テ *gelijcke behuysheid;* *dit is de* 極
 ノノハ彼レノ極氣 *dit myn de* 極要用ノ *nuttigste*
 ノノハ極要用 *ngent* 學ト事デア
 ノ和蘭文語用法ノ性ニ戻レルハ。猶ラ代辭ヲ
 活辭ノ後ニ置クノ。戻ラザルアル無ガ如シ。喻
 バ *dit is de zaak* 其ノ事 *dit is myn* 悦ビテ *to* 云バ
 キ者ラ *de zaak is dit* 其ノ事ガ其 *mijn* 悦ビガ *dit* 其ノテ
 ト云ル者ノ如シ

五六

指示代辭 *deze, die* ノ代リニ。變句ノ格。於テハ亦
 タ *hier, daar* フ用ルヲ得。然レ凡段節外ノ文ニ於
 テ人ヲ指ス唯事物ヲ指セルノミ。 *deze, die* 此
 事ニ付テ云義 *het gesproken.* ノコニソレニ付テ *de* 吾
 其事ニト云義 *aan* 信用ヲ 吾ハソレニ *de* 為サ
 ナルナリ。故ニ *het* 風説 *gruucht*, *hetgeen* *hetwelk* ト云ヘキ者
 吹聴サ *hetwelk* 吹聴サル所ノ風 *to* 云フヲ得ザル
 ナリ。但シ *hetgeen* 若ハ *hetgeen* ハ既ニ襲用ニ由テ之ヲ
 事 *hetgeen* 所ノ *dat* 事ノ 代リト定メタリ。 *hetgeen* 吾カ *de* 云フ
 事

五七

指示代辭 *deze, die* ノ代リニ。變句ノ格。於テハ亦
 タ *hier, daar* フ用ルヲ得。然レ凡段節外ノ文ニ於
 テ人ヲ指ス唯事物ヲ指セルノミ。 *deze, die* 此
 事ニ付テ云義 *het gesproken.* ノコニソレニ付テ *de* 吾
 其事ニト云義 *aan* 信用ヲ 吾ハソレニ *de* 為サ
 ナルナリ。故ニ *het* 風説 *gruucht*, *hetgeen* *hetwelk* ト云ヘキ者
 吹聴サ *hetwelk* 吹聴サル所ノ風 *to* 云フヲ得ザル
 ナリ。但シ *hetgeen* 若ハ *hetgeen* ハ既ニ襲用ニ由テ之ヲ
 事 *hetgeen* 所ノ *dat* 事ノ 代リト定メタリ。 *hetgeen* 吾カ *de* 云フ
 事

五八

實事デ 吾ガ云フ所事
 maar ik 八實事デア
 De schijde, ト De schijde, トハ、多ハ辭義ノ感ニ於テ異ナ
 リトス。其 De schijde, ハ只 其ト同様ノ事ヲ云者ニメ、獨
 リ前段ノ實辭ニ應シテ用ルノ之。其 De schijde, ハ目
 的シタル顯著ノ人ニメ、別人ニ非ザルコト切實
 ニス。而メ常ニ其側ニ實辭ヲ有クナリ。乃チ此彼
 此ハ、次例ニ於テ分明ナリトス。 吾 問ヒシ 甘テ
 書生ニ 所ノ 左様ニ見テニ 書キ
 leering, die zoo प्राai geschreken had, de meester met my 吾ニ
 其書生ヲ 而ノ 如シ 吾ニ 附 其同シ
 beschikken en draage en by de schijde jongen mint ook 書生ガ 勝ルコトヲ 亦
 in het lezen uit. 讀ム
 吾ガ左様ニ見テニ書キタリシ所ノ書生ニ付テ問ヒシ先生ガ吾
 ニ其書生ヲ示セシ而メソコニ其同シ書生ガ亦タ讀ムコトニ勝ル

五九

ト云フヲ 附加ヘシ De schijde, ハ、亦タ時ニ實辭ナクメ用ルコトアリ。
 彼ハアルマ 同シ者テ 所ノ 彼ガ イッデモテ アリシ
 by is nog de schijde, die by altijd had. 彼ハマダ同シ者デア
 生涯ヲ愚人デ スマスト云意 若クハ亦タ單一ニ之ヲ云バ、 彼ハ 彼ハ 亦
 同シ者テ 彼ハマダイッデモテ 同シ者デア
 De schijde, ノ如シ
 中間ニ附續セル註文ヲ、前ニ名目シタル物體ニ
 反歸スル所ノ承應代辭ハ、數ト性トニ於テハ其
 物體ト一致ス。但其格ニ在テハ、部屬ニ隕ルナリ。
 諭ハ het kind, dat ik heb gekoogt, wordt door ieder de
 愛セ mine 巴レテ 能ク身持スル所ノ童 子ハ諸人ニ由テ愛セラル
 伊ッデモ 信スル always gelooft, heeft my dit gezege. 吾ニ 吾ノ
 其辭ヲ吾ガイッデモ信スル所ノ 吾ノ父ガ吾ニソノコトヲ云フタ
 de

譽六 *prys* 或ハ *welken ik onthangen heb, bestaat in een*
見ナナ 書物 *praar boek* 吾ガ受ケタ所ノ譽レハ 見ナナ 書物中ニ成ル / 如シ

六〇

二個若ハ數個ノ實辭先テバ之ニ系累アル代辭
 ハ複數ニ見レシテ要ス。即チ *de acting, toegewijning*
an het vertoornen, welke him ten deel viel, 彼等ニ順ニ廻リシ所
トメ *schelde him ten deel viel,* トスルノ無シ。是レ錯
 誤ナルベケレバナリ

六一

承應代辭全文章ニ反歸スルハ性ノ極定適當
 也。故ニ其代辭ハ間性ニ於テ之ヲ置クナリ。即
 チ *ik vond de kunders bezig met hinnen les te leeren, dat my*

六二

其系累ヲ明カニセンガ為ニ代辭ニ加ヘテ其實
 辭ヲ反復ス可クアリ。喻ハ *de meester had den leskin*
gen een taak opgegeven, die hij gedurende den tijd, dat de
school zoude stil stam, meesten afscheren; welke taak hij
by hime terugfont, allen, opgedaan, medegraagen.
 ハ常ニ平常ノ文ニ用ルナリ。然レ氏亦夕叶合ノ

六三

少ナル態ニ於テ代辭ノ實辭ヲ距ルノ遠キハ
 其系累ヲ明カニセンガ為ニ代辭ニ加ヘテ其實
 辭ヲ反復ス可クアリ。喻ハ *de meester had den leskin*
gen een taak opgegeven, die hij gedurende den tijd, dat de
school zoude stil stam, meesten afscheren; welke taak hij
by hime terugfont, allen, opgedaan, medegraagen.

代換ニ於テ、デイラ高上ノ文ニ用ルヲ得然メ此
 辭ハ亦夕第一格ニ於ルキハ、通常人代辭ノ後ニ
 用ルナリ。即チ 吾ガ 所ノ 汝ラ 愛スル
 Die in hemer. 汝ラ愛ス 彼ガ 所ノ 吾ノ 友デ
 and 思フ アルト 吾ノ 友デアルト 我等ガ 所ノ 汝ノ 幸ヒラ
 and 思フ 所ノ 彼ガ my, die mit gelink 目サス 汝ノ 幸
サス所ノ 我等ガ 如シ。然レ凡變句ノ格ニ於テハ、ウイ若ハ ウ
ルケ 用ル ラ 良好トス。即チ 彼ガ 所ノ 吾ノ 幸ヒラ
禮言フ 持ッ ソノ 人ニ 吾ガ 吾ノ 幸ヒラ 彼ガ 所ノ 汝ノ 幸ヒラ
 Danken heb. 禮言フ 持ッ 所ノ 彼ガ my, melken 若ハ 所ノ 汝ノ 幸
 politime 天幸カ 恵ミ アリ タ 天幸カ 恵ミ 等ノ 如シ
 politime 天幸カ 恵ミ アリ タ 天幸カ 恵ミ 等ノ 如シ
 問代辭ノ條ニ於テ、事物ヲ論スル凡變句格ニ在
 テハ、代辭ノ代リニ ウ アール ラ 用ユ ベキ ヲ 注目シ

六

タル事、亦夕承應代辭ニ合當ス。即チ 華 所ノ 汝ノ 幸
 ede 吾ガ 書 ソレヲ 以テ 吾 so grand, 所ノ 汝ノ 幸
土地 所ノ 汝ノ 幸 等ノ 如シ
 戊○活辭 活辭ノ人
 和蘭活辭ノ目的ニ於ル人ノ徴ハ、必スシモ疑惑紛
 紊ヲ拒グトニ十全ナラザルガ故ニ、和蘭文語用
 法ハ、第一人、第二人、及ヒ夫ノ人、獸事物ヲ示セル
 實辭ノ、現在セザル者ニ於ルキノ、第三人ニ在テ
 モ亦夕、代辭ヲ以テ之ヲ示シテ欲スルナリ。故
 ニ時ニ平常ノ文ニ作為スルガ如ク、人代辭ヲ屏

六五

除スル一ハ和蘭文語ノ性ト戾ルナリ。即チ

uiken brief niet ontfangen 汝ノ書簡ヲ能ク受取 *de verklare by letter* 吾ハ汝ノ書簡ヲ能ク受取タ

等ト云ベキ者ヲ *hetle uiken brief niet ontfangen* 書簡ヲ能ク受取

ト云者ノ如シ *verklare by letter* 其レ其レト云者ノ如シ

然レ凡對話ニ罹ル第二人ノ已ニ一定セル命令

法ニ在テハ其代辭ヲ置クヲ感ノ為ニ已ラ得ザ

ル者アルニ非レハ之ヲ屏除スルナリ。即チ *broeder my niet kan bystaan, help gy my dan* 兄弟ガ吾ヲ助ケヨ

ノ如シ *broeder my niet kan bystaan, help gy my dan* 兄弟ガ吾ヲ助ケヨ

六七

二個若ハ數個ノ活辭同一人ニ属スルキハ則チ

六八

其人ハ只一ツヒ名目スベシ。吾ハ *maar niet gevonden* 然シナン見出サ

ノ如シ。然レ凡活辭ノ人 *cyfert twee goet* 算用スル甚善

代辭ニ先テル文ニ在テハ其代辭ヲ反復セン

ヲ要ス。即チ *en stort gy dies de hellem in het ongeluk, hoe moet gy op* 汝ハ汝ハ汝カ左様ニ汝自ラ不幸ニ

ノ如シ。然レ凡活辭ノ人 *myne hulp niet vermen* 吾ノ助ケン算用シテハ

用シテハ *myne hulp niet vermen* 然シ汝ガ吾ノ教ニ違テ取リサバキテ左様ニ汝カ汝自

ノ如シ *gen* 彼ガソノヲ思ヒ立テ大抵彼ガ仕合ニ仕合スルデアラウ

六九

一實辭ト一活辭トニ一个ノ事故ヲ括統シテ定

六

六

ムルキハ。其審定ノ幹旋ニ於テ。實辭モ活辭モ反
 復スル勿ンコトヲ要ス。喻ハ *beide leerlingen mughten alle*
in een byzonder met uit, de ene in het lezen, de ander
deze in het schrijven. 此者ハ 二人ハ、書生ガ 各
 西人ノ書生ガ各別々ノ学科ニ勝クル 此者ハ、讀ムニ 彼ノ者ハ書クニ
 又
 又兩人ニ系累アル活辭ハ、其後ノ人ニ於テ屢バ
 略スルコトアリ。即チ *pieten konijt meer van spelen, ja,*
het van loeren. 打仕カスル 多ク カラ 遊ヒコト
 人形ヲ 童男ハ、 馬ヲ 童女ハ、人形ヲ愛ス
poppen, de jongen de paarden ノ如シ
 ○活辭ノ單複數
 活辭ハ常ニ之レガ系累アル人物ト同數ニ見ル

ルナリ。 *de hond stapt.* 犬ガ 吠ル 犬ガ
 如シ。一活辭若シ二個若ハ數個ノ物體ノ單數ニ
 於テ先テ爾者ニ系累アルキハ、其活辭ハ複數ニ
 於テ置クベキコトヲ要ス。 *naastigheid, leergierigheid en*
 從順ナルコトハ 極美ナル 飾リテ 子共
gehoorzaamheid, zijn het schoonste sieraad van kinderen. 飾リテ 子共
 ナルコト從順ナルコトハ 飾リテ 子共
 共ノ極美ナル飾リテアル ノ如シ。然レ凡活辭ノ先テ爾キハ。
 數多ノ物體ニ屬シ。又タ其物體中複數ニ見レタ
 ル者ニ屬セリト雖モ、唯其近傍ニ承ケル物體ノ
 之單數ナレバ、則チ其活辭ハ單數ニ見ル、コトヲ
 得ナリ。 *er was in huis slechts een bed, een tafel en drie*
 一ノ 寢床ト一ノ 机

持ガ コ、ニ家ノ内ニ唯一ノ寝床
Stellen ト、ツノ机トニツリ、持ガアリシ ノ如シ。又夕算學ニ於テハ、
複數ヲ示セル數ノ後ニ、活辭ハ常ニ單數ニ見ル
、ナリ。即チ 六ト三ハアル *sich en die is negen* 九デ 六ト三トハ *tyemaal vijf* 五ハアル

七〇

又夕文中ノ物體ノ單數ニ見ル、者ニ差異ノ形
容辭ヲ加ヘテ、實ニ各異ノ兩物體ヲ示セル片ハ、
活辭ノ複數已ヲ得ザル者アリ。 真ノ *et ware en falsche*
神信者、 *gods dienstigen verschillen* 異ナル *hemelstueltje in kinnē nietheste* 天ノ廣サニ ニホテ 彼等ノ 所為
真ノ神信者ト偽リ、神信者トハ彼 等ノ所為ニ於テ天ノ廣ヨ異ナル ノ如シ。又夕茲ニ古ヘ拔羣
ノ文章家ノ屢々美ナリトメ用ヒタル語法ヲ説

七一

辨セントス。即チ *laan zijn er* ソコニ アル ソコガ ソコニソ コガアル ト云ベキ者ヲ
ソコニアルソコ *laan is er* ト云ル者ニメ ソコニ アルソコガ 所ノ 信用スル 所ノ カタ
ギル ソコニ信用スル所ノカタ ギル所ノソレガアル 信用スル所ノソコノ 譯合ヒガアルト云意 ト云等ナリ。然レ氏此
語法ハ吝愛シテ之ヲ用ヒ、亦夕高上ノ文ニ非レ
バ用ルコト勿ルベシ。
各異ノ人、活辭ノ前ニ在ル片ハ、第一人ハ第二人
ノ上ニ位シ。第二人ハ第三人ノ上ニ位スルナリ。
第一人ト第二人トヲ結合シ、若ハ亦夕第一人ト
第二人ト第三人トヲ結合スル片ハ、多クハ第一
人ノ複數ヲ活辭ノ前ニ置クナリ。 吾ト汝 *若ハ* 吾

汝ト 彼等ヲ 我等ガ 知ラ
 gy en hy, my meten dit niet. 吾ト汝トナル我等ガ(若クハ)吾ト汝ト
 彼トナル我等ガソノコトヲ知ラヌ ノ如
 シ。亦此 我等ハ 時ニ前ニ見ハル、トアリ。 喻ハ 我等ガ 吾ノ
 friend en ik, myn beoield dit te doen. 吾ノ友ト吾トナル我等ガ
 ソレヲ為ス、トアリ。 用意シタ
 ノ如シ。第二人ト第三人ト并見スルキハ、其活辭
 ハ複數ノ第二人ニ於テ見ハル、ナリ。 汝ト 彼ト 若クハ
 汝ト 彼ガ 汝ト 汝ト 證據人デ アツ
 gy en hy zyt daanken getuigen gefest. 彼ト汝トガ(若クハ)汝ト彼トガ
 ソレノ 證據人 デアツ
 ノ如シ

○活辭ノ時刻

時刻ハ、日常ノ語法ニ在テ、時ニ代換スルコトアリ。
 故ニ頃刻前ニアリタル事故ニ就テ説話スルキ

ハ方今時ヲ既往ノ代リニ用ルナリ。 喻ハ 汝ガ 聞ク コトヲ
 ik myne zaak wel wet te verdeligen. 吾ガ 吾ノ事ヲ 能ク 守ル
 是レ
 gy hebt gehoord. 汝ガ 聞キ 汝ガ 聞
 ニ為ントスル事故ヲ目スルキニハ、将来ノ代リ
 ニ方今時ヲ用ルコトアリ。 行クカ 汝ハ 明朝
 gaat gy morgen ook naar bin. 又タ
 ten, 外ニ行クカ 汝ハ 明朝 又タ 速カニ 復タ 吾ハ 速カニ
 the kom spoedig weer, 復タ 來ル 是レ 汝ハ 速カニ 復タ
 明朝 又タ 行ク 汝ハ 明朝 又タ 外ニ 行ク
 汝ハ 速カニ 復タ 吾ハ 速カニ 復タ
 komen. 來ル 吾ハ 速カニ 復タ 來ル
 ト云ベキ者ナリ

殊ニ活動セル説話ニ在テハ、聴聞者ヲシテ、其出
 現ノ事實ニ方今状ナラシメンガ為ニ、帶既往ノ

譯和蘭文語 卷上 世四

代リニ屢バ方今時ヲ換用スルナリ。喻ハ *terrylic* 吾ガ
 靜カニ *gevoel* 吾ノ 部屋 *zit* 坐ル 間ク 吾ガ 不意ニ *plotslyk* 人ヲ
 為 助ケテ 呼フヲ 吾ガ 飛ッ 外 而シ 見ル *zie eenen* 女ヲ
em help 中ニ 水ノ 在ルヲ 急速ニ 飛ニ乘ル 吾ガ 中ニ
uit in het water liggen 在ルヲ 飛ニ乘ル 吾ガ 中ニ
uitje, dat juist in de nabijheid lag, toei naar de oever, 不幸
 者ノ 所ノ 中ニ 飛ッ 吾ガ 吾ノ 部屋ノ
leekige toe en het hot geluk haare te redden. 上ニ 靜カニ 坐ル
 ノニ 不意ニ 吾ガ 人ヲ 氣ツカハシテ 助ケテ クレト云ラ 間ク 吾ガ 外ノ 方ニ 飛ッ 而メ 女ヲ 水ノ 中
 ニ 在ルヲ 見ル 急速ニ 吾ガ ナヤツト 近傍ニ 在リシ 所ノ 小舟ノ 中ニ 飛乗ル 不幸者ノ 方ニ コギ寄
 ル 而シ 彼女ヲ 助ル 所ノ 仕合ヲ モツ
 ノ 如シ。親切ナル 説話 文語ニ 在テ、非常
 ナラザル 命意ノ 是式ハ、蓋シ 画圖状ノ 記録者 殊
 ニ 詩人ノ 之ヲ 用ル 屢バ ナリトス

七四

凡ノ章句ハ、其始マレル所ノ時刻ト同時刻ニ於
 テ、流行セザル可ラザルヲ識得スベシ。即チ
 與ヘシ 不仕合者ニ 諸物ヲ 所ノ 吾ガ 側ニ 吾ノ 持チシ 吾ガ 不仕合者ニ
gaf den ongelukkigigen alle, what ik by my had 吾ガ 吾ノ 側ニ 持
 チシ 所ノ 諸 物ヲ 與ヘシ ノ 如シ。此理アルカ為ニ、訊問ニ於ル 應答
 モ亦タ、其訊問ノ時刻ト同時刻ニ見レシトテ要
 ス。ツカ 汝ハ 汝ノ 友ヲ 内ニ 近キ 又タ 見 左様 吾
helt gy velen vriends kinnen hart ook gelien; ja, ik heb
 彼ヲ 昨日 見舞 *hem gisteren gekocht.* 汝ハ 汝ノ 友ヲ 近キ 内ニ 又タ 見
 タカ 左様 吾ハ 彼ヲ 昨日 見舞タ ノ 如シ

活辭ノ法

顯示法ハ一定切實ノ事故ヲ示スニ用子。疑示法
 ハ之ニ反シテ、疑或不切實ノ事故ヲ示スニ用ル

七五

譯和語文 卷上 世五

ナリ故ニ約束、好欲、目的、願望、恐懼等ノ事ヲ示ス
 氏ニハ、毎ニ疑示法ヲ用ヒンコヲ要ス。人カ許セシ
 hem 此 總計ヲ ニテ 云固メ コノ 彼カ カラ 總テ 他ノ
 some aanspraak op 言ヒ前 上 遺物ノ 見ナシカ 人ガ彼ニ此總計ヲ許セシ彼ガ
 och, dat hij トカ コフ 彼ガ 一度ビ 賢シ 成レガニ トウツ 彼ガ 一度ビ
 de vader 父カ 異見スル 巴レノ 息子ヲ コノ為ニ 彼息子ガ 有徳ニ 成レガシ
 de hoop 望ム コフ 汝ニ ソノガ ザレ 得キコフ 得ガシ
 de vrees 吾ハ 恐レ カラ 彼ガ カラ 其 病 能
 optieme 起立 吾ハ 彼ガ 其 病 カラ 能 ク 起立 コ カラ 恐ル
 係ニ於テ尚ヲ事ヲ論スルノ時アルベシ

七六

命令法 ハ 為ト 所ノ事ヲ 汝ニ 云レ タ 汝ニ 云レ 所 事ヲ 為セ ノ 如ク 唯
 事ヲ命ズルニ用ルノミナラス、勸勵、諫争、好欲ス
 ルニモ亦タ之ヲ用ルナリ。承ゲ 助言 汝 父母
 even, en ソレテ 汝ハ 仕合ニ 成ル 汝 父母ノ 助言ヲ 承ケ ソレ 氣付
 my, dat コフ 吾ガ 萬事ヲ ニ 順 出合ガシ 吾ガ 萬事ヲ 順ニ 出 與 ヘ ヨ 天 我等
 when 君 幸ヒ 天 ヨ 我等 ニ 君 ノ 幸ヒ ヲ 與 ヘ ヨ
 簡略シテ示スニ、此法ヲ用ルナリ。即チ アラハ 富テ
 Kinder 事 足リ テ コ アル ソレテ ハ 汝ハ テ アラ ウ 不 仕 合 ニ 足
 is 是 井 ニ ハ 汝 ガ 富 テ アル 云 云 汝 ガ 云 ム
 ト云ベキ者ナリ、然レ凡此用法ハ詩ノ文章ニ

属スルノミ

七七

人ヲ定ズシテ一个ノ作業ヲ考定スル活辭ノ不定法ハ、性辭ヲ配セルト否トヲ撰バズ、亦ツ屢バ實辭ト為シテ用ルナリ。即チ *het spelen moet alleen*

het een verporting van het werken dienen. 遊フコトハ、唯業作スル

カレコマルコトハ *gehoortkamen is de plicht van kinderen.* 子共

吾ハ散歩スルコト *hooy ringen* 高

高語ニスルコトハ胸 *is schadelijk voor de borst* 為ニ害ニアル

七六

語法學ニ於テ性ト數トノ顯著ナル判辭ニ就テハ、唯次段ノ事ヲ注目スルノミ、乃チ他動判辭ハ

之ガ轉来シタル活辭ト、同様ノ格ヲ其側ニ有ツ

イフ得。 *eene moed gende vertroosting,* 勢ヒテ與フル

cht dragende boom, 樹 實ラモツ *de rich hebben bekogende orkans,* 愚人

ノ如シ。既往判辭モ亦タ、時ニ他動ノ義ニ用

ルコトアリ。即チ *de ingekelle rieke,* 是レ病患アリト念

想セル病人ナリ。 *een eer en pligtergeten mensch,* 是レ

外間ト務トヲ忘レタル人ナリ。因テ亦タ他人ニ

仕ノル所ノ人ヲ。 *een bekende* 仕ヘテ 人仕

七九

又タ和蘭文語ニ在テハ、判辭ノ殊別ナル用法アリ。是レ實辭若ハ代辭ト連合セル判辭ノ獨立シ

テ、句外ニ連続シ見ル、者ナリ。喻ハ *de oorlog heeft* 合戦ガ知ラセ

laard tynde, troek het legor buiten de grenzen. タ所テ 出キセ 軍卒ガ 外ニ 界ヒノ 合戦ガ知ラセラレ

dit opgedaan tynde, ging de vergadering uit een. ノ外ニ出 仕舞 行キシ 羣集ガ カラ 一ツ ソノ

de oorlog heeft laard tynde. 合戦ガ 知ラセラレ 合戦ヲ知ラセラレタ所テ若 合戦ガ知ラセラレタ所テ ノ如ク、第四

格ヲ要スベキヤ、第一格ヲ要スベキヤト云テ、人

人久シク争論シタレバ、方今ハ其第一格ヲ可ナ

リトセリ。然リト雖モ、敢テ全ク是語法ヲ棄擲ス

ルコトナクメ、之ヲ能セント欲スルニハ、勉テ是法

ヲ避ケテ、而メ之ニ幹旋ヲ用ユベシトスルナリ。

ヲ避ケテ、而メ之ニ幹旋ヲ用ユベシトスルナリ。

喻ハ *nadat de oorlog verklaard was.* ノ後ニ 合戦ガ 知ラセラレ タリシノ後ニ 等ノ如

○助辭

ハ。

二個若ハ數個ノ活辭、同系累ニ於テ并列スル片

ハ、則チ之ガ相兼有セル助辭ハ、只一タビ之ヲ置ク

ナリ。喻ハ *alles, wat ik gezien, gehoord en bygeleend heb,* 諸事ガ 吾ガ 見 聞 而シ 住居シ

heeft mij geleerd, dat een. 吾ニ 學バセ 吾ガ見タ聞タ而メ住居シタ所ノ 諸事ガ吾ニ云々ノ一ヲ 學バセタ 彼ガ

mij belooft, dat hij morgen bij mij komen en met mij de 約束シ 一ツ 彼ガ 明朝 側ニ 吾ノ 來ル 而メ 共ニ 吾ト

ndeelen zal. 散安スル 彼ガ明朝吾ノ側ニ來ルデアラウ而メ吾ト共 散安スルデアラウ一ツ 彼ガ吾ニ約束シタ 從順ニシ 勉強

avstige kinderen worden belond, ongehoorhame en liye 不從順ニシ 不精者ハ

八

戒ノ 従順ニシテ勉強スル子共ハ稱美サル
不従順ニシテ不精者ハ戒メラル、
ノ如シ

人々勉テ *hebben* 辭ノ不適ノ重複ヲ避クベシ。蓋シ

是重複ハ稍聞ベキ所ノ者ナレバナリ。即チ *gy hebt*

het my seloogo 汝ガソレヲ吾ニ *ト云ベキ者ヲ* *gy hebt het my*

seloogo gehad *ト云* *he hebt het in het hoorspel* 前表知ラセ

者ノ如シ。亦夕是ノ如ク過餘スルハ受動ノ態

ニ於テ助辭 *zijn, worden* ヲ不適ニ結合スルハニ由

テ時ニ生ズルアリ。即チ *my is verhaald* *ト云*

ベキヲ *my is verhaald geboden* *ト云* *he den daartegen*

由テ *deu mynen vader dieby getwaarschuldigt geboden* *ト云ル*

ハ *he den getwaarschuldigt* 吾ガ云云知 *ト云テ足レリトス*。然

レ氏助辭 *hebben* ノ行悪ナル重複ト。此辭ヲ他義ニ

用ル所ノ態トヲ。絶テ混亂セサランコトヲ要ス。

即チ *he heb heden veel te werken gehad* 吾ハ今日多ク業作

he heb heden veel moten werken 吾ハ今日多ク業作

he heb lang een groote som gelds in uen gehad 吾ハ久シク金ノ多

ク *是レ* *he heb lang een groote som gelds beleten* 我物ニ

my bag 吾ハ久シク吾ノ側ニアリシ所ノ *ト云ル義ナリ*

和蘭文語後編卷上

終

010190528893

48 13114

